

モデル事業に採択

不動産 ID モデル事業に採択 NEXCHAINと積水ハウス

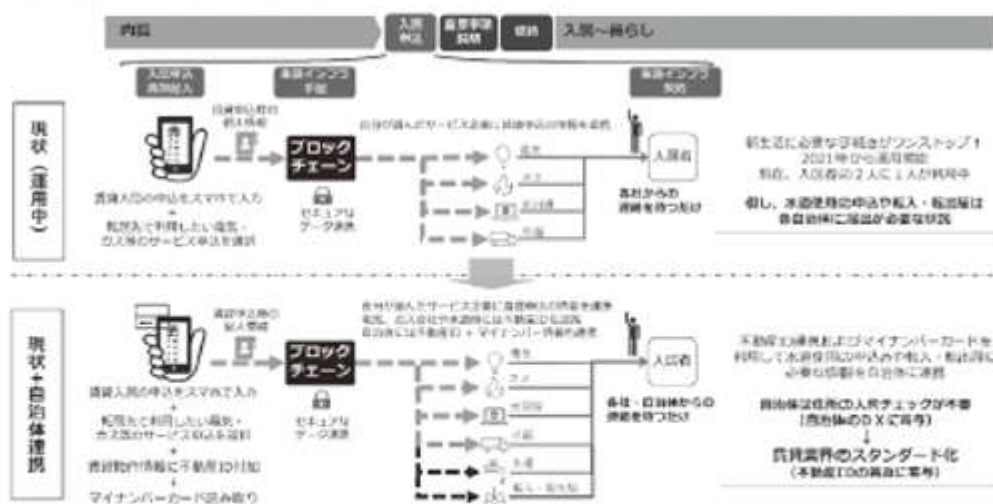
企業間情報連携推進
コンソーシアム（東
京、以下NEXCHAIN
IN）と積水ハウス（東
京）の共同事業「不動
産IDを用いた転入居
手続きにおける自治体
連携DXに関する取り
組み」が5月30日、国
土交通省の「不動産ID
を活用した官民デー
タ連携促進モデル事
業」に採択された。

NEXCHAINは
2021年から賃貸入
居プロセスのワンス
トップ化サービスを開
始した。積水ハウスの

賃貸住宅に入居を申込
む際、氏名や住所など
の利用者情報を電気・
ガス・光回線などの民
間企業と連携して手続
きを簡素化する。今回
の採択では水道の実証
を計画。NEXCHAIN
INの田原陽一氏は21
年5月に大阪市で実証
実験した経験を元にと
り組むとした。期間中
には転出・転入届との
連携も構想するとし、

さらなる利便性向上に
貢献できればと意気込
んだ。
同サービスは4月末

国土交通省モデル事業の応募内容イメージ



の時点で8万6000
人超が利用し、13万件
以上の申込みに対応し

15日まで。
15日まで。国交省はこ
とし同モデル事業を18
件採択している。

てきた。24
年度はモデ
ル事業の成
果を基に、
連携する自
治体を増や
し、契約不
動産事業者
の増加を目
指す。ワン
ストップで
できる内容
の拡大や、
戸建住宅や
マンション
への引越
し時の対応
も検討する
とした。

事業期間
は24年3月